

(4) 香川県と外国の都市との交流協定

① イタリア共和国パルマ市

日本国香川県とイタリア共和国パルマ市との間の交流協定

日本国香川県とイタリア共和国パルマ市は、相互関係の進展及び両地域の発展に貢献するとともに、将来的な一層の交流の発展にむけ、この交流協定に署名することに同意するものである。

両者は、上記の目的の達成に資するため、次の取り組みを行う。

- 1 文化、観光、食、音楽、スポーツなどをテーマとした交流を推進する。
- 2 行政関係者などによる相互訪問を推進する。
- 3 経済、文化など民間レベルでの交流促進に向けて努力する。

尚、本協定書は2部作成し、1部を日本語版もう1部をイタリア語版により同様の内容で作成され、等しく5年間効力を有する。また、締結後5年目に両者は交流内容等について再度協議する。

Parma 2015年8月28日

日本国香川県知事
浜田 恵造

イタリア共和国パルマ市長
Federico Pizzarotti

パルマ市の概要

パルマ市は北イタリアに位置し、ミラノとボローニャのちょうど中間にある人口19万人ほどの豊かな自然に囲まれた街です。また1502年に創立された世界最古の大学の一つであるパルマ大学があり、プロシュット・ディ・パルマ(パルマハム)やパルミジャーノ・レッジャーノ(パルメザンチーズ)などに代表される美食の街としても有名です。また、音楽の都としても有名で、世界的指揮者のアルトゥーロ・トスカニーニの出身地でもあります。

